

令和5年第15回教育委員会会議録

(要点筆記)

開催日 令和5年9月29日(金)

開催場所 名寄市役所 名寄庁舎 4階大会議室

教育長及び教育委員

教育長 岸 小夜子
委員 松田 潤子
委員 高橋 雅樹
委員 中枝 範子
委員 梅野 新

教育委員会事務局・その他機関の長等説明員

教育部長	木村 睦
学校教育課長	菊池 崇史
参事(特命課題担当)	土井 涉
参事(指導主事)	馬場 泰栄
生涯学習課長	佐々木 憲一
生涯学習課主幹	白井 薫
智恵文公民館長	吉田 清人
参事(風連生涯学習担当)	小笠原 弘
名寄市児童センター館長	柴野 武志
北国博物館長	金田 卓浩
図書館長	新田 博之
天文台長	村上 恭彦
学校給食センター所長	小林 訓伯
学校教育課主幹兼総務係主査	菊池 剛(欠席)
学校教育課総務係長	石倉 あゆ美

傍聴人 0名

開 会 午後2時00分

会議録署名委員の指名

松田委員

別紙のとおり会議の顛末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名委員とともに署名する。

教育長

署名委員

会務報告 教育部長から、前回の教育委員会議以降本日までの会務を報告

教育行政報告

教育長より教育行政について報告

- 1 第3回名寄市議会定例会について
 - ・9/4～28まで議場にて開催。
 - ・一般質問者10名のうち、4名から猛暑対策として冷房設備の設置に関する質問があった。

- 2 定例校長会議（9/26）定例教頭会議（9/27）について
 - ・近年の異常気象について、雨、風、雷、竜巻、冬に向けて雪など、危機管理の対応について、学校での対応はもとより、登下校の際に児童生徒が危機に対して適切に対応できるよう、危機管理マニュアルの見直しや適宜のシミュレーションを行うよう指導した。
 - ・児童生徒の指導において、事故が発生したときにすぐに報告・連絡・相談して組織的に対応することが大切であることから、教職員に改めて指導願いたいとお願いした。
 - ・インフルエンザも例年より早く流行しだしているため、基本的な感染予防対策を徹底する一方、早寝、早起き、朝ごはんの取組やスポーツの秋であるので運動に親しむ機会の工夫をするなどして、健康づくりにもしっかり取り組むようお願いした。
 - ・子供たちが意欲的に学びを主体的に進めることができる授業づくりに、より一層意を用いてほしいことなどをお願いした。

- 3 上川管内教育委員会教育長部会北部地区研修会について
 - ・9/28～29日、下川町にて上川北部、士別市を除く8名の教育長が集まり開催。
 - ・名古屋市出身で下川町に移住したNPO法人「森の生活」代表理事、麻生翼氏が「学校と地域が連携して取り組む、森のまち下川の森林環境教育」と題し、幼児センター、小・中・高校と一貫して計画的に行っている森林環境教育についての講演を行った。
 - ・研究協議は、「地域学校協働活動」と「部活動の地域移行」を中心に情報交換を行ったが、それぞれが地域の実態に応じた取組を行っており、改めて、名寄は名寄の独自のスタイル、モデルを関係者と連携・協力しながら進めていかなければならないと感じたところ。

協議事項

情報交換は省略

閉会 午後2時58分